

校長室だより

No. 25

平成 27 年 10 月 30 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず
加 藤 嘉 一

学芸会本番 —この空間でしか見られない子供舞台—

♪トントントン キュッキュッキュッ あさからばんまで はたらきましょう♪
(1年 「こびとのくつや」の合唱曲より)

校長室向かいの1階教室は、1年1組と2組。1年生らしくリズムよく元気
のよい歌声が校長室に届く日も、今日が最後になるのでしょうか。今週、体育館
ステージの後幕全体を覆う背景画がいよいよ登場し、その存在感を表すよう
になりました。背景画を前にして演じる子供たちは、まるで映画館で映し出され
たスクリーンの中にいるようです。

学芸会は、学校だけがつくる
他では見られない特別な舞台。
子供と先生が、一緒になって
思いを込めてつくり上げます。
大道具や照明、アナウンス、受付
等、6年生の裏方もこの舞台を
しっかり支えます。保護者の皆
さんにも様々御協力いただき
ました。ありがとうございました。
全員の子供と職員でつくる
学芸会を、ぜひ御覧ください。



【本年度校内学芸会 5年「ライオンキング」】

えん筆の持ち方検定 11月実施 —躰けるべき基礎基本—

昨今、いろいろなお店や会社の受付など、社員教育が充実してきているのか、
若い方が、とても丁寧な対応をされるので感心することがよくあるのですが、
えん筆やペンの持ち方を見た瞬間、がっかりすることがあります。社会や教育
の価値観の変化なののでしょうか。私は少し残念なことと考えています。

今学期はじめにお示ししました「本年度の学校経営」「重点努力目標」の一つ、
「えん筆の持ち方検定」を11月に実施します。

義務教育のうちに、「えん筆の持ち方」と「学習の姿勢」は、きちんと躰を
したいと思っています。国語主任の青木先生にお願いし、夏休みから構想・準備
をしてもらい、次頁のように行うことにしました。

【ちゅうぶえん筆検定】

○期間 11月4日(水)~27日(金)

○検定方法

- ① 授業中に、担任や校長が机間指導し、正しいえん筆の持ち方をしている児童にはシールを配付する。(不定期)
- ② 担任シール3枚+校長シール2枚を獲得した児童に、「平成27年度ちゅうぶえん筆つ検定 合格シール」を校長が授与する。

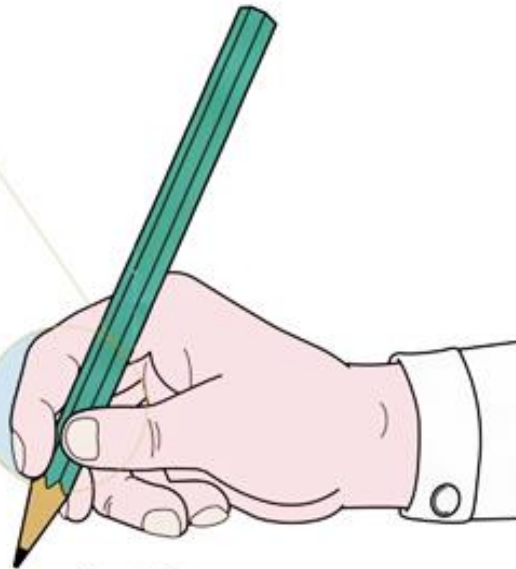
○注意

- ・ 児童は、いつ点検されてもよいように、掲示を見て正しいえん筆の持ち方で書く習慣をつける。
- ・ シール用カードも毎日持ってくる。
- ・ 児童はシールをカードに貼り、上記②のシールが合計5枚たまったら校長室で合格シールをもらう。

検定の時だけ、えん筆の持ち方を整える子供もいるでしょう。今回11月を強化月間としますが、えん筆の持ち方は習慣が大切です。御家庭でも、気付かれたらその都度持ち直させていただくとよいと思います。小学校の今のうちに、正しく持つ持ち方が心地よいと感じるようにしたいものです。
(次号にえん筆を正しく持つためのグッズも紹介します)



目玉は親指より下の間にすくいこむ。



人さし指は、親指より下の方に
なります。



【東京書籍掲示資料引用】